

新居浜工業高等専門学校	開講年度	令和04年度 (2022年度)	授業科目	工業英語
科目基礎情報				
科目番号	140508	科目区分	専門 / 必修	
授業形態	講義	単位の種別と単位数	履修単位: 2	
開設学科	生物応用化学科	対象学年	5	
開設期	通年	週時間数	2	
教科書/教材	Chemistry Laboratory for Secondary and Higher Education 園部利彦・川泉文男 著 (学術図書)			
担当教員	中山 享,早瀬 伸樹,衣笠 巧,勝浦 創,間淵 通昭,堤 主計,橋本 千尋,喜多 晃久,田頭 歩佳,大村 聡			
到達目標				
1. 一般的に必要なとされる化学的および技術的な英単語を習得すること。 2. 科学的あるいは技術的な文献でよく用いられる実験操作に関する表現を習得すること。 3. 英文で書かれた化学実験テキストや装置マニュアル程度の読解ができること。				
ループリック				
	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安	
評価項目1	より専門的な化学的および技術的な英単語の意味が分かり、スペルがかけられる。	一般的に必要なとされる化学的および技術的な英単語の意味が分かり、スペルがかけられる。	一般的に必要なとされる化学的および技術的な英単語の意味が分からず、スペルがかけない。	
評価項目2	科学的あるいは技術的な文献でよく用いられる実験操作に関する表現を和訳でき、それを利用できる。	科学的あるいは技術的な文献でよく用いられる実験操作に関する表現を和訳できる。	科学的あるいは技術的な文献でよく用いられる実験操作に関する表現を和訳できない。	
評価項目3	専門雑誌のアブストラクトなどの読解ができる	英文で書かれた化学実験テキストや装置マニュアル程度の読解ができる。	英文で書かれた化学実験テキストや装置マニュアル程度の読解ができない。	
学科の到達目標項目との関係				
コミュニケーション能力 (E)				
教育方法等				
概要	科学的内容の読み物や科学技術論文を読解し、科学的英語表現、各分野の専門用語などを修得することを目標としている。			
授業の進め方・方法	前期は英語を第二外国語とする国の中等教育のための実験テキストの読解を行い、共通テストにて理解度を確認する。その際、本学科で選定した化学技術英単語についてもテストに含むこととする。後期はそれぞれの研究室にて専門書や専門雑誌の読解、英語力強化などを行う。なお、生物応用化学科にて選定した化学技術英単語100選リストを用いて自学自習し単語力アップを図る。			
注意点	これからの社会は国際化が進み、技術者にとっても仕事において今まで以上に英語力が必要とされる。本科目の目的は、必要最低限の技術文献読解力を養おうとするものである。前期の内容は中等教育における化学実験の英語の実験書であり、基本的な化学実験の知識があれば内容理解は容易であるので、目的意識を持って英語を読めるようになること。			
本科目の区分				
Webシラバスと本校履修要覧の科目区分では表記が異なるので注意すること。本科目は履修要覧(p.9)に記載する「①必修科目」である。				
授業の属性・履修上の区分				
<input type="checkbox"/> アクティブラーニング <input type="checkbox"/> ICT 利用 <input type="checkbox"/> 遠隔授業対応 <input type="checkbox"/> 実務経験のある教員による授業				
授業計画				
	週	授業内容	週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	ガイダンス	
		2週	共通テキストの読解、各教員による英語読解	1. 化学的および技術的な英単語 2. 科学的あるいは技術的な実験操作に関する表現 3. 英文で書かれた化学実験テキストや装置マニュアル程度の読解
		3週	共通テキストの読解、各教員による英語読解	1, 2, 3
		4週	共通テキストの読解、各教員による英語読解	1, 2, 3
		5週	共通テキストの読解、各教員による英語読解	1, 2, 3
		6週	共通テキストの読解、各教員による英語読解	1, 2, 3
		7週	中間試験期間	
		8週	共通テキストの読解、各教員による英語読解	1, 2, 3
	2ndQ	9週	共通テキストの読解、各教員による英語読解	1, 2, 3
		10週	共通テキストの読解、各教員による英語読解	1, 2, 3
		11週	共通テキストの読解、各教員による英語読解	1, 2, 3
		12週	共通テキストの読解、各教員による英語読解	1, 2, 3
		13週	共通テキストの読解、各教員による英語読解	1, 2, 3
		14週	共通テキストの読解、各教員による英語読解	1, 2, 3
		15週	共通テキストの読解、各教員による英語読解	1, 2, 3
		16週	期末試験期間	
後期	3rdQ	1週	共通テスト	
		2週	各教員による英語読解演習	1, 2, 3
		3週	各教員による英語読解演習	1, 2, 3
		4週	各教員による英語読解演習	1, 2, 3
		5週	各教員による英語読解演習	1, 2, 3
		6週	各教員による英語読解演習	1, 2, 3

4thQ	7週	中間試験期間	
	8週	各教員による英語読解演習	1, 2, 3
	9週	各教員による英語読解演習	1, 2, 3
	10週	各教員による英語読解演習	1, 2, 3
	11週	各教員による英語読解演習	1, 2, 3
	12週	各教員による英語読解演習	1, 2, 3
	13週	各教員による英語読解演習	1, 2, 3
	14週	各教員による英語読解演習	1, 2, 3
	15週	各教員による英語読解演習	1, 2, 3
	16週	期末試験期間	

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週	
基礎的能力	人文・社会科学	英語	英語運用の基礎となる知識	中学で既習の語彙の定着を図り、高等学校学習指導要領に準じた新出語彙、及び専門教育に必要となる英語専門用語を習得して適切な運用ができる。	3	前2,前3,前4,前5,前6,前7,前8,前9,前10,前11,前12,前13,前14,前15,前16,後2,後3,後4
			英語運用能力の基礎固め	中学で既習の文法や文構造に加え、高等学校学習指導要領に準じた文法や文構造を習得して適切に運用できる。	3	前2,前3,前4,前5,前6,前7,前8,前9,前10,前11,前12,前13,前14,前15,前16,後2,後3,後4,後5
			英語運用能力の基礎固め	平易な英語で書かれた文章を読み、その概要を把握し必要な情報を読み取ることができる。	3	前2,前3,前4,前5,前6,前7,前8,前9,前10,前11,前12,前13,前14,前15,前16,後2,後3,後4,後5

評価割合

	共通試験	読解理解度	合計
総合評価割合	30	70	100
基礎的能力	15	30	45
専門的能力	15	40	55
分野横断的能力	0	0	0